

清水 美孝 議員



一括質問方式

- ① 行方不明者の捜索依頼
- ② 山鳥坂ダム建設事業関連
- ③ 新型コロナウイルス感染症対策
- ④ 市職員の再任用と休職者
- ⑤ 市民文化会館建設事業

行方不明者の捜索依頼について

**問** 警察と消防団あるいは行政の問  
で基本的な取決め、時間的な制  
限、費用の発生はあるのか。

**答** 警察と消防団との基本的な取決  
めは、行方不明者の捜索で文書  
などによる取決めはありません。消  
防団が出動する捜索は、大洲市消防  
団行方不明者捜索活動実施要綱に基

づき活動を行っています。

消防団の捜索では、依頼者が警察  
署に捜索願を届出し、さらに、消防団  
に捜索を依頼する意思があることが  
前提で、依頼者の意向を受けて団長  
が消防団の出動の可否を判断します。  
出動となれば、捜索開始時刻、集  
合場所等を決定し、団長の指揮のも  
と捜索活動に当たりますが、活動を  
行うのは、原則、日の出から日没ま  
で、期間は2日間となっております。消  
防団から依頼者に費用を請求するこ  
とはありません。

消防団の捜索活動に伴う費用負担  
が発生しないことは警察署や消防署  
などの関係機関と認識を共有してお  
り、依頼者から状況の聞き取りをす  
るときに、改めて説明したいと考え  
ています。

新型コロナウイルス感染症対策  
について

**問** 飲食業等支援の応援チケット事  
業は、周辺部の老人世帯、年金

暮らし等の人たちにとって支援が届  
かず不公平感があるため、全戸配布  
の商品券のほうがよかったですのではな

いか。

**答** この事業の目的は、新型コロナ  
ウイルスの影響で売上げが減少  
した事業者への支援を最優先に考え  
たものです。不慣れな方には使いに  
くい面もあったかもしれませんがご  
理解をお願いします。

全戸配布の商品券は、昨年度割引  
チケット配布事業を実施し、多くの  
方のご利用がありました。店舗ご  
との利用金額を後に確認したとこ  
ろ、一部の店舗に利用が偏り、全く  
チケットが使われない店舗が多数  
あったため、できる限り幅広く平等  
に事業者を支援するためには、応援  
チケット事業が向いていると判断し  
たものです。

現在、今年度第2弾となる事業を  
実施していますが、再度同様の事業  
を実施することがあれば、アンケー  
トの意見なども参考に、必要に応じ  
て制度の見直しも検討したいと考え  
ています。

市職員の再任用と休職者について

**問** 現在の職員の休職者に対し、対  
応と改善策はどのようにしてい

るのか。

**答** 休職者に対しては、定期的に電  
話や面談を行い、健康状況を確  
認するとともに、必要に応じて主治  
医との連携を図り、ストレス要因の  
把握や職場環境の改善策について話  
合いながら復職に向けて支援してい  
ます。また、職員の療養状況に応じ  
て出勤日数や時間を徐々に増やす試  
し出勤を行うなど、円滑な職場復帰  
ができるよう支援しています。

そのほか、心身の不調を未然に防  
止するため、ストレスチェックを実  
施し、自らのストレス状態について  
認識する機会を設けるとともに、検  
査結果を集団的に分析することでメ  
ンタル不調のリスク低減と職場環境  
の改善を図っています。

また、職員を対象としたメンタル  
ヘルス研修の実施、総務課の職員相  
談窓口や毎月開催している医師や保  
健師などによるメンタルヘルス相談  
の活用も案内しています。

今後も、健康面での適切な管理と  
十分な予防対策を取りながら、休職  
者に対しては、個々の事情に合わせ  
た復職支援を行ってまいります。